



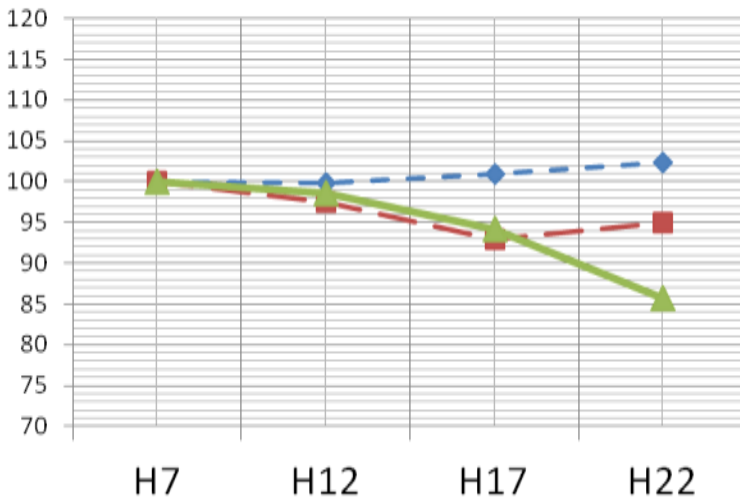
港区の課題と これからの取組みは？

課題Ⅰ：恒常的なにぎわいに至っていない

課題Ⅱ：エリア全体のにぎわいに至っていない

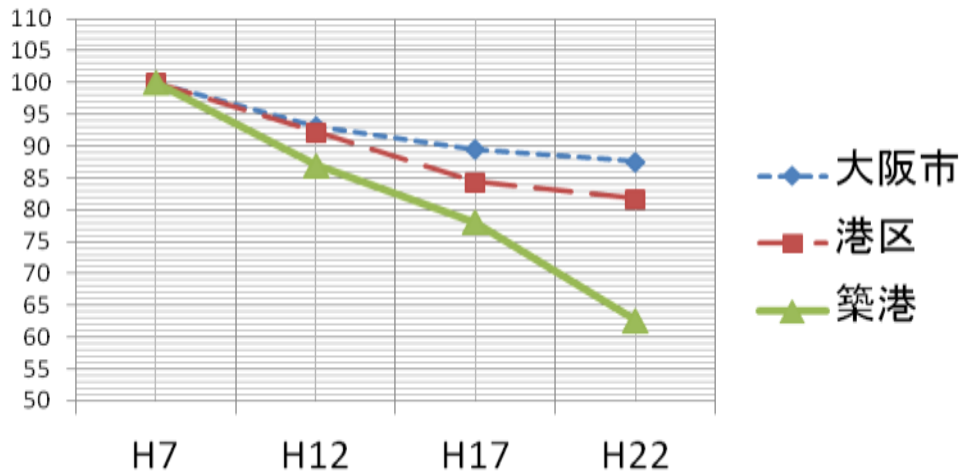
課題Ⅲ：まちの衰退と人口の減少

総人口の推移



○ 築港地域の総人口の推移
H7:7,726人→H22:6,621人
(▲14.3%)
(大阪市 2.4%増 港区 ▲5.1%)

0～14歳人口の推移



○ 築港地域の0～14歳人口の推移
H7:991人 → H22:621人
(▲37.3%)
(大阪市 ▲12.4% 港区 ▲18.2%)

大阪港開港150年

大阪港開港150年

・～大阪港は市民のたからもの～

大阪港開港150年記念事業

イベントマップ

大阪港開港の地
川口

此花区 北港ヨットハーバー
7月 大阪港みなとまつり（大阪市長杯ヨットレース）
H30.3～メルボルン/大阪ダブルハンドヨットレース

西区 富島港前面
7月 大阪港みなとまつり（ヨット体験乗艇）

港区 弁天埠頭～安治川
10月～水陸両用車による舟運事業

北区 中央公会堂
9月 開運なんでも鑑

西区 公文書館
秋頃 公文書館展示

中央区 歴史博物館
大阪歴史博物館特集展示

TASUKI（天保山まつり）舟運イベント
・海と川をつなぐ吹奏楽&ジャズパレード船団

此花区 舞洲
秋頃 Sports Fans' Festival in Maishima

港区 築港
6月 海上保安庁訓練展示
7月 西村捨三翁銅像献花式
7月 大阪港みなとまつり（カッターレース）
7月 海の写真コンクール
中学生海の絵画コンクール
8月 コネコレック
9月 大阪港見学会
9月 子ども達を対象にした大阪港見学会
10月 練習船等の一般公開
10月 TASUKI（天保山まつり）
10月 大阪港開港150年記念事業
大阪港クルーズ
春～冬 海遊館主催事業
海遊びあらかると啓発事業

住之江区
7月 大阪港開港150年記念式典
祝賀レセプション
アジア諸港意見交換会
記念シンポジウム

住之江区 フェリーターミナル
7月 大阪港みなとまつり（大阪湾クルーズ）

住之江区 第3野木場
10月 平林～ATCクルーズ

地域事業の展開イメージ図

活性化事業（にぎわい創出機能）

②分野 まちのイメージアップ・集客イベント〈回復期〉

- ・行政、地域団体等で実施
- ・全ての年齢層対象
- ・新しい活動をはじめのきっかけづくりとなる単発あるいは年数回までのイベント

「天保山まつり」
「商店街活性化イベント」
「花火大会」 など

③分野 リノベーションまちづくり事業〈革新期〉

- ・民間が実施（小さく多様なコミュニティ形成）
- ・ニューカマー・若年層が活動・対象の中心
- ・公民連携事業。行政の役割は補助金支出でなく、民間事業者の面白いアイデアを実現するための規制緩和等の環境づくり

「大正・港空家活用協議会 “We ComPass”」
空家オーナー+テナント事業者のサポート専門家集団
「ものづくり活性化・リバネス連携事業」 など

100%助成

収益事業

①分野 地域見守り系事業〈継続→衰退期〉

- ・地域団体が実施（校下単位のコミュニティ形成）
- ・活動者・対象者共に高齢層中心
- ・「行政からの依頼事項を補助金で実施」という経緯の事業が多い

「盆踊り」「高齢者手作り食事サービス」
「見守りネットワーク推進事業」 など

④分野 次世代につながる新たな地域事業〈再生期〉

- ・民間・NPO・地域団体等が多様な形で実施
- ・活動者・対象者共に、様々な立場や年齢層の人

「朝市の利益を活用した防災備蓄品購入」
「アフタースクール」「宿題カフェ」 など

地域福祉等事業（見守り機能等）